

所属・氏名（健康科学部 医療経営学科 氏名： 村上智章 ）

著書、学術論文等の名称	単著 共著 の別	発行又は発表 の年月	発行所、発表雑誌 等又は発表学会等 の名称	概 要
1 (書評)山下重一著、泉谷周 三郎編集・解説『J・S・ミルと I・ バーリンの政治思想』	単著	2018年3月	日本イギリス哲学会 『イギリス哲学研究 第41号 2018』64- 67頁。	2016年に逝去された戦後日本の J・S・ミル研究 を代表する著者の作品から泉谷周三郎が精選し た諸論文について、著者の個人史を踏まえつ つ、その現代的意義を論じた。
2 (書評)鶴田一郎著『C.R. ロジャーズ「カウンセラ ーの中核三条件」におけ るキリスト教的側面』	単著	2020年3月	『ピューリタニズム研 究』第14号。	パーソン・センタード・カウンセリングの祖であり、 現代カウンセリングを基礎づけた C.ロジャーズの 思想について、キリスト教的側面から論じた著作 を書評した。
3 (報告)「防災・危機管理教 育の一つの試み グル ープワークによる「マ イ・タイムライン」作成」	個人	2019年5月25日	日本危機管理学会 2019年度年次大会	2018年度本学開講科目「防災・危機管理学」に おいて実施したグループワークによる「マイ・タイ ムライン」(災害発生に備えた対策工程表)作成 について、その方法、留意点、成果等を報告し た。
4 (報告)「災害と祭り」	個人	2022年5月21日	日本危機管理学会 第31回年次大会	災害と祭りの関係について①祭りの由来に災害 が関わっている②災害により甚大な被害を被っ た人々が祭りの実行・継承を強い思いで実現し ている—などの例を挙げた。また、「祭りの営み」 と「災害対応」には準備・実行・撤収・継承とい うサイクルがあり、共通点が見られると分析。地域 防災における祭りの重要性を指摘した。
5 ()				

令和 4年 6月 17日 現在